

## 宇都宮製作「手袋廃棄ゼロ活動」で環境保全に取り組む

### 「推し活」テーマに幅広いユーザー層へアプローチ

宇都宮製作は「手袋廃棄ゼロ活動」(「RE Pack」と「US Pack」)を通して環境保全への取り組みに力を入れている。2021年から開始した同活動では、抜き取り検査後の残った未使用の手袋を製品ごとに規定数量になるよう詰め直し、社会貢献を行っている団体へ寄付している(「RE Pack」)。

また「US Pack」では、残った手袋を「US Pack」(同社独自の専用パッケージ)に詰め替え、X(旧ツイッター)や展示会で配布している。9月にはヤンマースタジアム長居で4年ぶりに開催された「2023 アンリミテッドスポーツ フェスティバル」に

出展し、これらを配布した。会場では100人以上、会場に足を運ばないユーザー向けに実施したXでのキャンペーンでは50人と、総勢約150人以上に手袋を配布した。

2022年からは、Xを通じて「手袋廃棄ゼロ活動」キャンペーンを開始。今年も9月25日～10月9日に、「あなたの推し手袋はどれ?〇〇しか勝たん!キャンペーン」というテーマで13回目のキャンペーンを実施。「推し活」と絡めたキャンペーンの実施は同社初の試みだ。天然ゴム、ニトリルゴム、ポリエチレン、ビニールの4種類の素材の中から“推し手袋”を選んでもらい、抽選を実施する。

キャンペーンの宣伝画像にはポップな色合いとイラストを採用し、環境保全への取り組みに力を入れつつ、より幅広いユーザー層からの注目獲得も期待する。環境保全への取り組みに積極的な姿勢を見せる同社は、「手袋メーカーとして、環境負荷

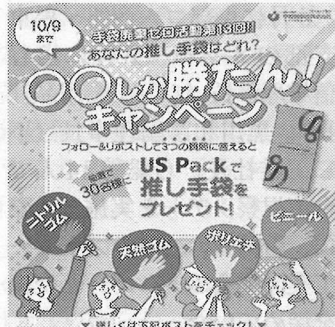
を減らしながら、ユーザーの安全・衛生も



宇都宮製作のXアカウント

守れたら良いと考えている」(同)と話す。

また、同社は12月11日ごろから新キャンペーンを実施する予定。応募条件などの詳細は同社Xアカウント(宇都宮製作\_SNS部@



「推し活」をテーマにした宣伝画像(SNS29497006)から確認できる。